

湖国の文化力、受発信！

2025年4月

春

since 1977

191号

湖国と文化

天保七申年八月九日

特集 近江の宙^{そら} ～国友一貫斎と山本一清

新連載 近江の里の仏たち 和澄浩介

まいばら井筒屋の駅弁135年に幕 畑中英二

湖^{うみ}と生きる 俳人 柿本多映

特集



近江の宙^{そら} ～国友一貫斎と山本一清

1 プロローグ

<国友一貫斎>

2～3 一貫斎 反射望遠鏡への道のり

長浜城歴史博物館 岡本 千秋

4～5 一貫斎が観測した星・月・太陽

岡本 千秋

6～7 一貫斎をめぐる人々

岡本 千秋・編集室

18～24 到達点としての反射望遠鏡

岡本千秋

25～29 一貫斎の科学技術力～廣瀬さんの復元から

国友鉄砲ミュージアム前館長 吉田 一郎

<山本一清>

8～9 二人の伝道者 山本一清とヴォーリス

天文学者 富田 良雄・編集室

10～11 湖国★きらめく天文人脈

文・富田 良雄、イラスト・デザイン・制作 小林 亜美

12～13 山本一清を知るキーワード

富田 良雄

30～35 星と人ー山本一清の生涯

富田 良雄

36～37 湖国のレンズ人脈ー中村要と継承者たち

富田 良雄

※37頁に「湖国の天文関係施設」

<琵琶湖六郎>

14～15 冬の風物詩 琵琶湖六郎

光泉カトリック高校 村山 保

38～39 「この雲を研究したい！」光泉カトリック高校自然探究部 琵琶湖六郎発見の記録

40 琵琶湖六郎を追う

村山 保

カラーグラビア

58～59 祭の美 祈りのかたち ②⑤ 御供結(高島市マキノ町・坂本神社)

文・写真 川島 朱実

60～61 琵琶湖センス・オブ・ワンダー ⑩⑪ 多様性の王様ゾウムシ

文・琵琶湖博物館 今田 舜介、写真・オザキマサキ

62～63 万葉の旅人 ②④ 三方五湖

次号（7月）予告

特集 湖国の民具 ～物語と心（仮）

他県で表面化した民具の廃棄。考える
手がかりに、民具が語っているものを伝
えます。

季刊 湖国と文化 第191号 (1・4・7・10月1日 年4回発行)

発行 (公財)びわ湖芸術文化財団

〒520-0806 大津市打出浜15-1
電話 077(523)7146 FAX 077(523)7147
振替口座 00910-9-310864
<https://www.biwako-arts.or.jp>

印刷 (株)シバタプロセス印刷

電話 0749-63-6860 FAX 0749-62-2444

令和7年4月1日発行

定価660円(本体600円+税10%)

年間購読料は2,800円

(送料込み)

編集人 三宅貴江

発行人 村田和彦

☆ ◎『湖国と文化』記事の無断転用を禁じます。 ☆落丁・乱丁の場合はお取り替えします。